

4年ぶりに復活

「もうすぐお正月。しめ縄をつくろう!!第11回 蓮池子ども冬まつり」

■蓮池校区社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金からの助成金による「年末年始地域福祉交流事業」への取組として、「鼓の胴の松飾り保存会」の全面的な協力を得て「しめ縄をつくろう蓮池子ども冬まつり!!」を実施してきました。しかしコロナで3年間中止しておりましたが、今年4年ぶりに復活開催することが出来ました。町内の子ども・親子、25組50名の参加がありました。

■目指すは、あの佐賀城本丸歴史資料館の玄関先に飾り付けられた松飾りのミニチュア版。出来栄えはどうもあれ「自分で作った」満足感と経験は何よりも代えがたいものがありました。



令和5年12月24日(日)

「梅見の会(会食会)」

『演芸を見て聴いて楽しむ～佐賀の大道芸～』 令和6年2月20日(火)

■前日の2月19日は、地面をたたきつける様な雨が雷鳴と共に降り、おまけに春一番と荒れた天候で「梅見の会」の開催が心配されましたが、当日は降られることもなく20名近くのお一人暮らし高齢者に参加頂きました。

■午前中、おたっしゃ本舗より「健康体操とレクリエーション」、会食会を挟んで午後は佐賀の大道芸と題して、佐賀市鍋島町在住の吉田強様より「相撲甚句」「おりきんばっちゃんの歌」そしてフィナーレは「バナナのたたき売り」と会場は大賑わいでした。



今後の行事予定

- 6月6日～7月4日(都合5回)
福祉協力員連絡会(座談会)



- 6月25日(火)
お一人暮らし高齢者ふれあい会食会「菖蒲見の会」

- 7月23日(火)
校区社協役員研修(在宅生活SP、佐賀新聞社)

- 10月1日(火)
赤い羽根共同募金街頭募金活動(モラージュ佐賀)

- 10月23日(水)
お一人暮らし高齢者バスハイク



編集後記

■2024年は、正月元旦から最大震度7の能登半島地震、そして翌2日には羽田空港で着陸したJAL機と離陸のため待機していた海保の航空機が滑走路で衝突するなど、衝撃的な幕開けから早半年が過ぎ去ろうとしております。そんな中、世界中を震撼させた新型コロナウイルス感染症は、昨年5類に移行され、この5月で1年が経過し、あらゆる社会活動がコロナ前に戻りつつあります。今年残りの半分、どうか平穏で健康な日常生活が送れますよう願うばかりです。(記:糸山、大塚)

HASUIKE SHAKYO

蓮池校区 社協だより

■責任者 糸山 守 ■事務局 蓮池公民館内 佐賀市蓮池町6-49 TEL 0952-97-0070

ごあいさつ

蓮池校区社会福祉協議会 会長 糸山 守

～向こう三軒両隣の「助け合い」～

平素から、蓮池校区社会福祉協議会(以下、校区社協という)の運営に対し、関係諸団体の皆様からご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで令和5年度も予定した事業を計画通り実施することができました。重ねて深く感謝申し上げます。

さて、校区社協では幅広い福祉分野の中で、お一人暮らし高齢者を対象とした事業を中心に行なっていますが、事業対象となる高齢者の参加が年々減少してきていることや、支援する側の高齢化に伴うスタッフの減少と言う課題に直面している現状です。『活動の担い手をいかに確保するか』について、今後地域各層の力添えを頂き解決できればと願っているところです。

一方で、地域で助け合い「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るまちづくり」に向こう三軒両隣の精神で、福祉協力員の活動による見守り体制の充実に取り組んでいきたいと思います。

今後共、関係各位の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げご挨拶とします。



久米信子様(西名)が「福祉功労者」として表彰されました!!

【第17回 佐賀市社会福祉大会(佐賀市福祉功労者表彰式)】

■社会福祉活動に長年ご尽力いただいた、市民の方々の顕彰を目的とした福祉功労者表彰式が、令和6年2月21日(水)「佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)」で行われ、久米信子さまが民生児童委員として多年にわたり蓮池町の社会福祉向上に寄与された功績により表彰されました。久米さまには引き続き民生児童委員としてご活躍頂ける事と存じます。おめでとうございました。尚、この「福祉功労者」として至近では、豊田陽喜さま(城原町:平成28年度)、中西美枝子さま(城内:令和元年度)、鵜池國幸さま(中地:令和3年度)、伊東紀子さま(蒲東:令和4年度)がそれぞれ受賞されております。

第17回 佐賀市社会福祉大会
主催 佐賀市社会福祉協議会▲久米さん!!
おめでとうございました

令和6年度 蓮池校区社会福祉協議会役員及び理事

役員名簿

役職	氏名	町区	所属
会長	糸山 守	紺屋町	
副会長	久間 翼	牛津ヶ里	自治会長会
	今泉多美子	城内	老人クラブ連合会
	大宝俊弘	北名	民生児童委員会
監事	久米信子	西名	民生児童委員会
	中島節子	古賀団地	民生児童委員会
事務局	大塚良太	蒲西	
会計	井原公子	古賀団地	
顧問	鵜池國幸	中地	ボランティアはすいけ
	山口泰夫	神埼町	まちづくり協議会
	島 隆義	中地	まちづくり協議会
	酒見幸治	館長	蓮池公民館

理事名簿

所属	氏名	町区	所属	氏名	町区
自治会長会	久間 翼	牛津ヶ里	育友会	糸山和宏	紺屋町
	中島節子	古賀団地	子供クラブ連絡協議会	香室暁道	蒲西
	津田俊彦	紺屋町	児童クラブ	川内野久仁恵	蒲東
	下田浩史	魚町	交通安全協会	園田久利	古賀
	香室宏道	蒲西	保護司会	江頭和彦	中地
	真崎勝浩	中地	石窯で蓮池を元気にする会	糸山豊	見島
民生児童委員会	小林保	魚町	食生活改善推進協議会	江口千栄子	城内
	北村敏枝	城内	商工振興会	中島和弘	城原町
	成富一幸	牛津ヶ里	農政協議会	平尾泰弘	城内
	中西美枝子	城内	母子福祉連合会	北村敏枝	城内
	老人クラブ	今泉多美子	糸山守	紺屋町	
	鼓の胴の松飾り保存会	長野幸雄	消防団	園田昌利	見島
スポーツ協会	船津敏幸	北名	まちづくり協議会	山口泰夫	神埼町
青少年育成協議会	平尾弘敏	小松	公民館	酒見幸治	西名

麦秋農繁期の真っ只中!!「総会」開催 令和6年5月16日(木)

■総会翌日の佐賀新聞一面に『麦秋、色づく佐賀平野』との見出しがありました。蓮池の地でくしくも総会当日の16日から麦刈りが始まり、参加者数に若干影響はあったものの27名の出席を得て令和6年度総会を開催しました。

■来賓としてお招きした佐賀市社会福祉協議会の伊東会長より祝辞を頂き、青少協からの理事である平尾弘敏様に議長をお願いし、令和5年度実績及び令和6年度計画(案)が原案どおり承認されました。尚、今年度は各種団体からの理事さん6名が交替されました。



▲市社協 伊東会長祝辞

▲議長 平尾弘敏理事

▲27名出席 総会

ご参加いただき
ありがとうございました!

■祝辞の中で、健康寿命について三つの要素に言及され①食事②運動、そして一番重要なことは③社会との繋がりが一番の秘訣と説かれました。繋がりの“居場所”となる「カフェ」や「サロン」の活性化を再認識致しました。



ようこそ蓮池へ!!～三瀬校区社協視察研修～ お疲れ様でした!! 令和5年11月30日(木)

■令和5年11月30日(木)三瀬校区社会福祉協議会役員さん9名が、「地域住民同士の繋がりや見守りについて」をテーマに視察研修に見えられました。地域の実情がほぼ似通った両校区は、向こう三軒両隣の濃いご近所付き合いが出来ている地区で、今後は『情報共有の仕組みづくり』を見出しながら、地道に「さりげない見守りや声掛け」を実践していくことを確認しました。



▲蓮池校区社協会長及び公民館長歓迎挨拶



▲三瀬校区社協役員参加の皆さん



▲民生委員さんにも参加頂きました



▲三瀬の皆さんに蓮池の歴史をPR

「菖蒲見の会(会食会)」～ヤブ蚊の発生を防ごう～ 令和5年6月27日(火)

■コロナ禍から少しづつ日常の生活に戻る中、19名の参加を得て「菖蒲見の会」を開催。蚊に悩まされる時節柄、「ヤブ蚊の発生を防ごう」をテーマに佐賀市職員出前講座による「蚊の発生を防ぐ対策・蚊に刺されない対策」など学びました。メインの会食会では、ボランティアはすいけの皆様による手作り「菖蒲ランチ」をいただき、午後は6年ぶりの登場となる地元「まさ子劇団」の寸劇や舞踊で大いに盛り上りました。

■お一人暮らし高齢

者の皆さんをはじめ参加者にとって、この集まりが日々健康で元気な生活を送る一助になれば幸いです。



▲会食会は今年も座席の間隔を取り黙職

▲まさ子劇団による寸劇
題材は「感謝・笑顔・我慢」

▲舞踊も披露していただきました

楽しかったです!

「お一人暮らし高齢者バスハイク」 ～工場見学の後は、豪華絢爛「黄金の茶室」を堪能～

令和5年10月24日(火)

■今年のバスハイクは、例年と少し趣を変え社会見学の要素を織り込み、唐津市の宮島醤油株式会社見工場に行きました。妙見工場では醤油・味噌の製造ではなく、液体および粉末のスープや焼き肉のたれ・レトルト食品・冷凍食品等が生産されておりました。

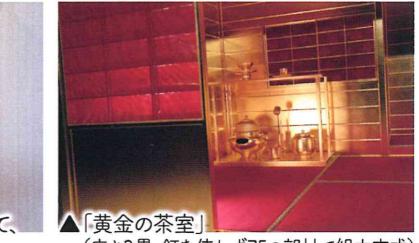
■その後は、県立名護屋城博物館に復元展示されている、皆様お待ちかね秀吉ゆかりの「黄金の茶室」を観覧。秀吉関白就任の返礼と権威づけのため京都御所の茶会に際して製作されたとされ、噂にたがわぬ豪華絢爛「金ピカ」の茶室でした。

▲スープやレトルト食品の製造過程を見学
(広大な工場での階段上り下りは疲れました)

▲～秀吉の茶室、時を超えて、再び名護屋に～



▲宮島醤油株式会社玄関先で記念撮影

▲「黄金の茶室」
(広さ3畳・釘を使わず75の部材で組立方式)

役員視察研修

～自分らしい生活が送れる住まい～ケアハウス「はがくれの郷」へ

令和5年7月25日(火)

■令和元年以来4年ぶりに役員研修を実施し、15名の役員さんに出席を頂きました。研修先は平成8年12月にオープンされたケアハウス「はがくれの郷(佐賀市久保泉町)」です。高齢者のための食事つきマンションで、生活するための明るく快適なふれあいの空間を拝見することができました。参加の役員さんは、研修もさることながら我が身に置き換えた体験が出来たようです。事務長・施設長をはじめケアハウススタッフの皆様、大変お世話になりました。



▲事務長・施設長歓迎挨拶及び施設概要説明



▲参加役員の皆さん、研修後の「胸の内」は如何に!!



▲やっぱり食事が一番

令和5年度 第2回「福祉協力員」連絡会!!

令和5年11月14日(火)

たくさんのご意見
ありがとうございました!

■例年第2回目を、研修の要素を取り入れた連絡会としておりますが、今年度は『支え合いの地域』をテーマに、以下の三つの視点から民生委員担当町区毎五つのグループに分かれ、グループワークを行いました。たくさんの意見が出て、グループの代表者から発表してもらい情報の共有を図ることが出来ました。

①現在、みなさんの地

域にどのような支え合いがありますか?

②地域にどのような支え合いが必要と思いま
すか?

③皆さん(参加者)ができる支え合いは何で
すか?



【Aグループ】



【Bグループ】



【Cグループ】



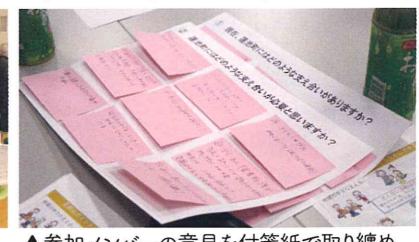
【Dグループ】



【Eグループ】



▲グループワークの様子



▲参加メンバーの意見を付箋紙で取り纏め